

人権ふれあいだより

竹原市人権センター

☎ 22-7736

< 2025年(令和7年)3月5日 発行 >

アイヌ民族の人々の歴史・文化から学ぼう

【民族の伝統的文化】

アイヌの人々は、日本(北海道)の先住民族とされています。アイヌとは人間を意味し、自分たちに役に立つもの、自分たちの力が及ばないもの(火・水・動物・植物・船などの道具等)をカムイ(神)として大切にし、守りながら生活をしてきました。また、固有の言語であるアイヌ語や伝統的な儀式・祭事・多くの口承文学(こうしょう文学、文字で書くのではなく民衆の口から口へと受け継がれた文学)、木彫り、刺繍、織物、古式舞踊等の豊かな伝統的文化を持っています。

しかし、15世紀頃より和人との交易でアイヌ民族に対する搾取がはじまり、1868年(明治元年)より、「北海道開拓」により、同化政策(日本人化の強制)が行われました。アイヌの人々の文化が失われようとした中で、現在、文化の保存・継承のために様々な活動が行なわれています。

【差別の解消へ】

同化政策により、アイヌの人々は様々な抑圧・差別を受けてきました。それは今も続き、就職や結婚、インターネット上の差別書き込みなどの差別事象があります。アイヌの人々の人権を尊重するためには、私たち一人ひとりがアイヌの人々の歴史・伝統・文化などについて理解を深めることが大切です。



学習会への参加をよろしくお願いいたします

【人権ふれあい学習会開催のお知らせ】

- ・日時 2025年(令和7年)3月19日(水) 9時30分~11時
- ・場所 吉名地域交流センター 2階ホール
- ・演題 「アイヌ民族問題について考える」

アイヌの人々の人権が守られる社会を実現するために、アイヌ民族の歴史・文化などについて、映像を交えて紹介します。

- ・講師 竹原市人権センター 大宮弘子人権相談員
- ・主催 竹原市

みんなのえがおがたくさんふえると
うれしいな
〈2024年(令和6年)人権標語入選作品 小学校2年生〉

3月8日は「国際女性デー」です



1908年（明治41年）3月8日、不景気のどん底にあったニューヨークで働く女性が「パンをよこせ！女性に参政権を！」と集会を開きました。1910年（明治43年）にコペンハーゲンで開催された世界会議で、ドイツのクララ・ツェトキンが「この日を政治的、社会的な男女不平等のすべてをなくし、世界の平和と戦争反対のための日としよう」と提唱したことから、1975年（昭和50年）に国際連合が3月8日を「国際女性デー」と決めました。毎年世界や国内各地で女性の地位向上にむけて、集会などが開かれています。

【人権豆知識コーナー】

法務省の人権啓発活動強調事項、17項目の(8)を紹介します

(8) 感染症に関連する偏見や差別をなくそう

エイズ、肝炎等の感染症に関する知識や理解の不足から、日常生活や、学校、職場等、社会生活の様々な場面で差別やプライバシー侵害などの人権問題が発生しています。感染症に関する正しい知識を持ち、正しい情報に基づく冷静な判断が重要であるとの理解を深め、偏見や差別を解消していくことが必要です。

おめでとうございます

グラウンドゴルフ教室

2月6日の結果

【むなこしブランド】

第1位 大木 秀夫さん

第2位 上岡 昭徳さん

第3位 中川 司郎さん

困ったときは、一人で悩まないで 相談してください

☆人権相談

差別・いじめ・いやがらせ等

- ・竹原市人権センター ☎22-7736
(月～金 午前8時30分～午後5時15分)
- ・人権擁護委員による相談
毎月第3水曜日 午前9時～12時
竹原市人権センター（予約不要）

☆DV相談

- ・竹原市 DV 専門相談窓口
竹原市人権センター内 ☎22-7748
(月～金 午前8時30分～午後5時15分)
緊急の場合は110番へ

3月行事・教室の予定

☆グラウンドゴルフ教室	6日（むなこしブランド）	午前 9時00分～
☆着付け教室	10日・24日	午後 1時00分～
☆パソコン教室	4日・11日・25日	午後 7時30分～
☆カラオケ教室	毎週木曜日	午後 1時30分～
☆はんこクラブ	毎週金曜日	午後 1時30分～
☆人権ふれあい学習会	19日	午前 9時30分～